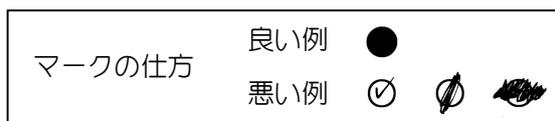


# 第 54 回 インテリア設計士資格検定

## < 2 級学科試験 >

1. 試験時間：1 時間 30 分（午前 10 時 30 分～正午）
2. ページ数：問題=8 ページ（表紙を含まず） 解答用マークシート=2 枚
3. 問題数：18 問 142 アイテム
4. 注意事項
  - (1) 試験監督員の指示があるまで、この表紙は開かないでください。
  - (2) 試験監督員の指示に従って問題のページ数を確認してください。ページ不揃いの場合は手をあげ、取り替えてもらってください。  
ページ数は各ページの右下に記入してありますので、記入部分のみ調べてください。  
※今回は 1/8 から 8/8 までです。
  - (3) 「開始」の合図で始めてください。
  - (4) 質問があるときは、黙って手をあげてください。ただし、原則として質問には答えられません。
  - (5) 試験終了時間前に解答ができあがった場合は、試験監督員の指示に従ってください。
  - (6) 「終了」の合図と同時に終了し、試験監督員の指示に従って提出・退室してください。
  - (7) この問題用紙はお持ち帰りください。
  - (8) 手洗いに立ちたいときは黙って手をあげ、試験監督員の指示に従ってください。ただし、原則として学科試験中のトイレ休憩は認められません。
  - (9) 携帯電話の電源は、必ず切ってください。
5. 解答用紙(マークシート)の注意事項
  - (1) 受験票に記載の協会名(都道府県名のみ)と、氏名、フリガナを記入してください。  
受験番号は、1 マスに 1 文字を記入し、それに対応する位置にマークしてください。
  - (2) マークは、H B 以上の濃さの鉛筆で○内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。



- (3) 解答数以上マークした場合は、間違いになります。
- (4) 訂正は消しゴムで確実に消してください。消しきずや汚れがあると、読み取り機の誤作動で採点ミスになることがありますので、十分注意してください。
- (5) 所定欄以外にマークしたり、記入したりしないでください。
- (6) 汚したり、ホッチキス部分以外を折り曲げたりしないでください。

一般社団法人

日本インテリア設計士協会

ページ数確認箇所：次ページ以降のこの部分を確認する。

01. 次の環境問題とインテリアに関する記述の [A] ~ [L] に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 木材は伐採しても植林すればまた育てることができる、いわゆる [A] である。わが国は古くから植林をしながら山を守ってきた歴史がある。近年までは [B] がその主目的であったが、地盤の安定化、水資源の確保、[C] など環境保全を目的して木を植えることが多くなった。

語群：1)生態系の確保 2)再生可能資源 3)木材生産

2) 森林大国といわれるわが国では、国土のおよそ7割が森林である。森林は [D] により、地球温暖化の要因とされる [E] を吸収するため、[F] の手段と見なされるようになった。ところが近年、木材の再生のペースが消費のスピードに追いつかないため、わが国以外で多くの森林が消失している。

語群：1)光合成 2)温暖化対策 3)二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)

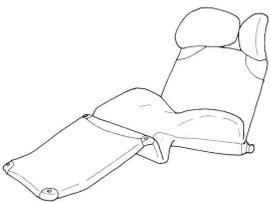
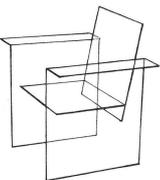
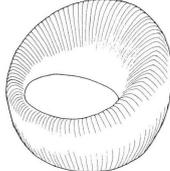
3) 木や綿などの天然素材は使い方さえ間違わなければ、[G] があるので再び土に帰り、他の人工材料に比べて [H] が高いといえる。しかし、天然由来の資源であっても、その採取、加工、運搬の過程で扱いを間違えたり、エコシステムの [I] を超える量と速さで消費すれば、さまざまな環境問題を引き起こす。例えば、生活の中で紙の膨大な消費は、自然破壊とゴミ処理にまつわる住環境汚染を引き起こすようになった。そこで、再生紙を用いた壁紙などが生み出されるようになってきた。

語群：1)環境調和性 2)再生処理能力 3)生分解性

4) インテリア設計の際、採用する素材としては可能な限り自然・天然素材の活用を図ることが望まれる。それは環境への負担が少なく、[J] でも問題が少ない。しかし、そのためには素材の供給量や [K]、価格などの他に汚れや湿気、カビや防炎などの対策がとりにくいという [L] をどこまで解決できるかが、重要なポイントとなる。

語群：1)生産体制 2)人の健康面 3)実用的課題

02. 次の椅子は日本人デザイナーによる作品である。それぞれのデザイナー名を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

| [A]<br>ウイंकチェア  | [B]<br>ガラスの椅子   | [C]<br>NYチェア  | [D]<br>バタフライチェア   | [E]<br>籐丸椅子   |
|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |

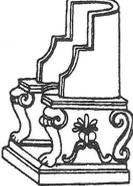
デザイナー名：1)剣持 勇 2)倉俣 史朗 3)喜多俊之 4)新居 猛 5)柳 宗理

03. 次の西洋家具の各グループの中に一つだけ系統の異なったものが含まれている。その椅子を選び、  
解答欄の番号にマークしなさい。

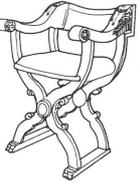
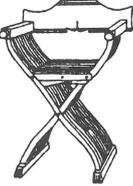
A) 古代エジプトの家具

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1<br>ツタンカーメンの黄金の玉座  | 2<br>大臣のスツール  | 3<br>クリスモス   | 4<br>新王朝時代の木製の椅子  |
|  |  |  |  |

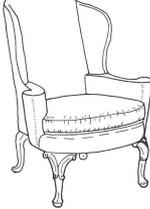
B) 古代ローマの家具

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1<br>レクタス(寝椅子)  | 2<br>ロクロ加工の椅子   | 3<br>クロノス  | 4<br>セラ・クルリス  |
|  |  |  |  |

C) ルネサンス様式の椅子

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1<br>スガベルロ  | 2<br>ダンテスカ  | 3<br>サヴォナローラ   | 4<br>シェーカー教団の椅子   |
|  |  |  |  |

D) ロココ様式の椅子

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1<br>ヘッブルホワイト様式の椅子  | 2<br>クイーンアン様式の椅子  | 3<br>ウイングチェア   | 4<br>フォトゥーユ   |
|  |  |  |  |

E) アンピール様式の椅子

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1<br>ダンカン・ファイフの椅子   | 2<br>トーネットの曲げ木の椅子   | 3<br>リージェンシー様式の椅子  | 4<br>ビーダーマイヤー様式の椅子  |
|  |  |  |  |

04. 次の視覚と造形に関する記述に対し最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) プロポーションとは全体と部分、あるいは部分と部分の数量的比例関係をいう。美しさの上で最も理想的な比例として知られるのは、次のうちどれか。

語群：1)級数比 2)黄金比 3)ルート比

- B) 部分と部分、あるいは全体と部分の組み合わせが人に好感を与える時、それらは調和しているという。特に共通した要素によって調和していることは、次のうちどれか。

語群：1)コントラスト 2)ドミナンス 3)シミラリティ

- C) バランスとは視覚的な釣り合いがとれていることをいう。形や位置が線を軸として左右対称にバランスのとれた状態は、次のうちどれか。

語群：1)ユニティー 2)シンメトリー 3)アシンメトリー

- D) リズムとは、ある要素が一定の間隔で規則的に繰り返されることで、活気や躍動感を生み出すことをいう。同じ形や色が繰り返されるのは、次のうちどれか。

語群：1)リピティション 2)グラデーション 3)オルターネーション

- E) 人が形を知覚するのは、ゲシュタルト心理学では、背景となる「地」とそこから浮かび上がる「図」によって認識されると説明している。これを表示する図形は次のうちどれか。

語群：1)オービンソンの図 2)ルビンの壺 3)ペンローズの三角形

- F) 視覚は錯覚しやすく、とりわけ幾何学的な図形にその傾向が強い。同じ線分の長さであるにもかかわらず、違う長さを感じることを説明する図形は、次のうちどれか。

語群：1)ミュラー・リアーの図形 2)シュレーダーの階段 3)ポッケンドルフの図形

05. 次の色彩に関する記述に対し最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) マンセルの表色系で5R4/14とは一般に何色か。

語群：1)青 2)赤 3)緑

- B) マンセルの表色系で白はどのように表示されるか。

語群：1)N0 2)N1 3)N9

- C) トーン分類でのビビッドの色はどれか。

語群：1)5R P4/12 2)7R P2.5/5 3)10R P9/2.5

- D) 慣用色名である茜(あかね)色のマンセルの表色系はどれか。

語群：1)7.5P4/6 2)4R3.5/11 3)2.5G5/1

- E) 光(加法混色)の3原色は赤、青と何か。

語群：1)黄 2)白 3)緑

- F) 色(減法混色)の3原色である青緑(シアン)、赤紫(マゼンタ)、黄(イエロー)の3つを混色して得られる色は。

語群：1)黒 2)白 3)青

- G) 加法混色と減法混色との3原色の関係はどれか。

語群：1)調和関係 2)補色関係 3)対比関係

06. 次のインテリア計画と姿勢に関する記述の **A** ~ **I** の部分に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 椅子座位とは、椅子に腰かけた場合の姿勢のことで、学習や勉強の際にとられる姿勢は **A** であり、食事や喫茶の際にとられる姿勢は **B** である。また、居間での団欒では一般に **C** がとられる。それぞれの生活行為に応じた姿勢が求められる。

語群：1)休息姿勢 2)軽作業姿勢 3)作業姿勢

(次ページにつづく)

2) 一定の位置で、人間が身体各部を動かした時にできる空間領域を動作域という。特に、手足で作業を行うことのできる範囲や領域を総称して「D」といい、このうち、無理のない姿勢で身体の近くで細密な作業や力仕事などを行える範囲が「E」であり、これに対して、精一杯手足を伸ばして作業の行える範囲が「F」である。

語群：1)作業域 2)通常作業域 3)最大作業域

3) 人間が動作を行うために必要な全体の身体領域である動作域に家具や道具などの「G」の寸法を加え、多少の「H」をもたせてX、Y、Z軸に空間を正規化して作った空間領域を「I」という。これには通常モジュール寸法が与えられて実用化されインテリア計画に用いられる。

語群：1)動作空間 2)ゆとり 3)もの

07. 次の高齢者とそのインテリアに関する記述で正しいものは「1」、正しくないものは「2」を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 高齢者とはWHO(世界保健機関)では75歳以上の年齢層の人をいう。
- B) 現在、日本はおよそ4分の1が高齢者であり、世界でも類を見ない超高齢社会となっている。
- C) 高齢者の住宅内事故による死亡率では、「階段からの転落」によるものが最も多い。
- D) ユニバーサルデザインは、高齢者や障害者だけを対象としたデザイン手法である。
- E) 老化に伴う視覚障害は視野が狭くなるだけで、色覚については健常者と同じであるため、色彩については格別の配慮は不要である。
- F) 高齢者聴覚障害には個人差はあるが、まず低音域が、続いて高音域が聞えにくくなる。
- G) 室内で用いる車椅子の幅は60cmであるから、出入口の幅は70cmで充分である。
- H) 住宅内の廊下に取り付けられる手摺の高さは、特別な場合を除いて75~85cmがよい。
- I) 介護保険制度を利用した住宅改修では、和便器を洋便器に取り替えることは適応範囲外である。
- J) 車椅子利用者のコンセントやスイッチの取り付け高さ位置は、それぞれ、通常的位置より低めとしておく。

08. 次の、熱の伝わり方と省エネに関する記述の「A」~「O」に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 熱は高温部から低温部に伝わる。その伝わり方には伝導、対流、放射の3つがあり、「A」は気体や液体を介して熱が運ばれる現象で、「B」は分子のやり取りで物質の内部を熱が伝わることである。「C」は電磁波によって、離れた物体との間で熱のやり取りをすることを指す。

語群：1)放射 2)対流 3)伝導

2) 人間が暑さや寒さを感じるのは、「D」はもちろんのこと、空気に含まれる水分の量である「E」。それに、空気の流れである「F」や放射などがある。また当然、衣服量や作業量などにも影響する。

語群：1)湿度 2)温度 3)気流

3) 身体周辺が暑ければ、人間は「G」によって蒸発熱で体温を下げ、寒ければ「H」によって熱を蓄え、体温を調節する。さらに寒くなれば「I」を着込むなどして環境に適応しようとする。

語群：1)発汗 2)産熱 3)衣服

4) 日本の家屋はかつて夏に対応した開放型で、風通しの良い家が造られてきた。また、夏に日差しを遮るためには「J」を深くし、それが浅い場合は窓面上部に「K」を設けて直射日光を遮蔽、あるいは「L」を吊るすなど、直射日光が入るのを防ぎ、涼しく暮らす工夫をした。

語群：1)すだれ 2)庇 3)軒

5) 坪庭や中庭に設けられた池や滝は、夏の暑さに対し視覚的效果ばかりではなく、その「M」によって周辺の温度をいくらか下げるなどの物理的效果ももたらした。またその水面は太陽の「N」を室内に導くなど、「O」の役割も果たしていた。エネルギーの枯渇した現代社会では、このような、かつての日本人の生活の知恵を見直す必要がある。

語群：1)蒸発熱(気化熱) 2)反射光 3)照明

09. 次のエンジニアリングウッド(木質系材料)に関する記述に対応する材料の名称を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 挽き(ひき)板あるいは小角材(ラミナ)を、繊維方向を平行にして長さ、幅、厚さ方向に寄せ接着した材。特徴としては、節などの欠点を分散、除去することにより強度的に強く、木の性質を残しながら狂いや伸縮、割れなどが少ない材料が得られる。用途としては、テーブルやカウンターの天板、手摺や階段部材・框、化粧単板貼りした和室の柱・敷居・鴨居・廻縁などの造作材、主要構造部材として用いられる。
- B) 単板(ベニア)を奇数枚、その繊維方向が順次直角になるように貼り合わせて造られた面材。個々の単板は通常カツラ剥きといわれる切削方法のロータリー形式で製造されている。特徴としては、広い面積の板が得られ、伸び縮みが少なく、切断・釘打ちが容易で、面としての強さがあり、安価である。用途としては、家具や造作・建具などの各種パネルの表面材、建築の下地材や耐力壁、コンクリートの型枠などに用いられる。
- C) 主として木材の小片に合成樹脂接着剤を塗布し、熱圧成型した面材。特徴としては、比較的厚みがあり、異方性がない面材で、遮音性・断熱性に優れているが湿気には注意が必要。用途としては、量産家具や建具の芯材、建築の屋根・床・外壁などの下地などに用いられる。
- D) 木材などの植物繊維を主原料として、これを解繊(パルプ化)し合成樹脂を加え熱圧成型した面材。軟質・中質・硬質の3段階ある中で、密度が $0.4\sim 0.8\text{g/cm}^3$ の中質繊維板。特徴としては、均質で寸法安定性・加工性が良く、強度に方向性がない。表面・小口共に平滑で塗装や化粧貼りができ、断熱性、吸音性、調湿性に優れている。木のムク材での保持力には劣るが釘や木ネジが利く。用途としては、箱物家具の扉・側板などの各パネルや住宅設備機器の扉、幅木・廻縁・カーテンボックスなどの造作材として用いられる。
- E) ロータリーレースやスライサーなどで切削された単板を繊維方向に平行に積層接着し、縦方向の強度を高めた単板積層材。特徴としては、エレメントが単板であるため、完全乾燥が容易で防腐などの薬剤処理がしやすく、多層に接着されることにより欠点が分散できる。また長尺材が得られ、積層の工程で湾曲材などの加工もできる。用途としては、脚物家具の脚部、箱物家具・建具や造作材などの芯材、建築の柱・梁・桁などの主要構造部材として用いられる。

|           |       |      |       |             |
|-----------|-------|------|-------|-------------|
| 語群： 1)MDF | 2)LVL | 3)合板 | 4)集成材 | 5)パーティクルボード |
|-----------|-------|------|-------|-------------|

10. 次の鉄筋コンクリートに関する記述のうち、正しいものは「1」を、正しくないものは「2」を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

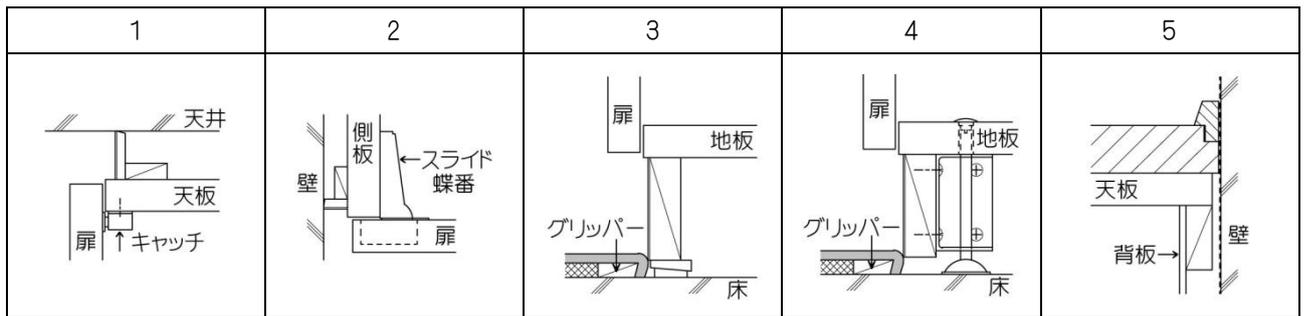
- A) 鉄筋コンクリートを「RC」というが、これは Reinforced Concrete の略で、補強されたコンクリートという意味である。
- B) 鉄筋コンクリートは、引っ張り強度に対してコンクリートが、圧縮強度に対しては鉄筋が主として働き、双方の特質を生かし、欠点を補い合った複合材料である。
- C) 鉄は酸に弱く錆びやすいが、アルカリ性のコンクリートで保護することで、その欠点を補っている。
- D) セメントに水を加え練り合わせたものがモルタルである。
- E) コンクリートはモルタルに粗骨材と呼ばれる砂利を加えたものである。
- F) コンクリートの強度は、水とセメントの比率の違いによって大きく左右される。
- G) セメントの主材料は石灰岩と粘土で、これを焼成して石膏を加えたものをいう。
- H) セメントは硬化する際、水との化学反応により多くの熱を奪うため、これに対応する処置が必要である。
- I) 鉄筋コンクリートの建物は耐火性、耐久性に優れ、比較的遮音性が高いが、断熱性に劣る。

11. 次の室内造作の部位や構造に関する語句のうち、最も関係のないものを選び、解答欄の番号にマークしなさい。

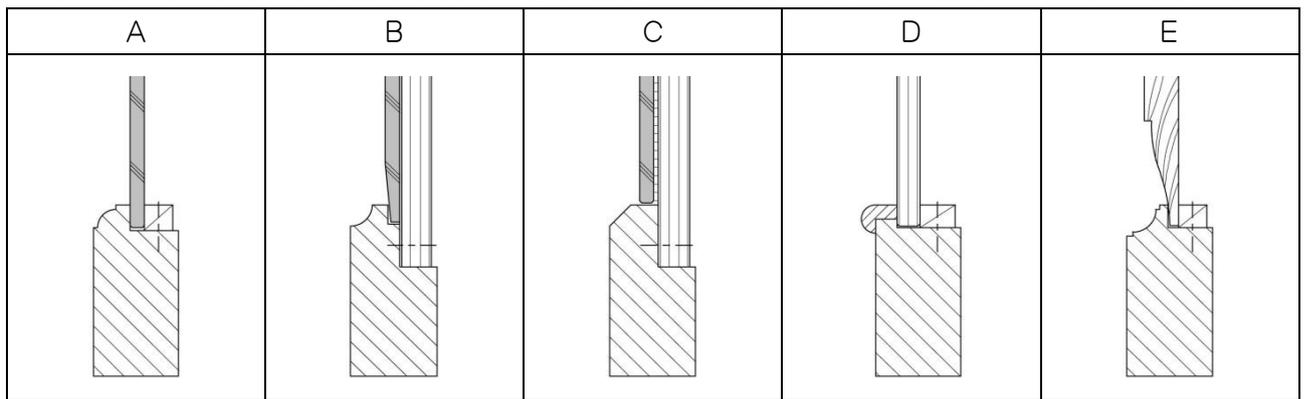
|   | 部位・構造等      | 1   | 2         | 3        | 4    |
|---|-------------|-----|-----------|----------|------|
| A | 天井棹(さお)縁の形状 | 猿頬面 | 無目        | 大面       | 角面   |
| B | 床の間の部分      | 野縁  | 海老束(えびづか) | 落とし掛け    | 筆返し  |
| C | 床と壁の納まり     | 幅木  | 長押        | 雑巾ずり     | 畳寄せ  |
| D | 小舞壁の構造      | 貫   | 間渡し竹      | 下げ苧(さげお) | 床框   |
| E | 天井のデザイン     | 銀杏  | 折り上げ      | かけ込み     | 舟底   |
| F | 建具回り        | 沓ずり | 敷居        | 洞口       | 戸当たり |
| G | 壁の種類        | 小壁  | 総壁        | 腰壁       | 袖壁   |

12. 造り付け家具は建築(内装)との接点において建築誤差との調整を行う必要がある。次の記述の内容が最も適切に示された図を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 幅木下で、クサビでレベル調整を行い、カーペットを後敷きした図
- B) カウンター甲板と壁面の接点に、壁面の汚れ防止を兼ねた調整材を取り付けた図(壁装材は先貼り)
- C) キャビネット本体より入り込んだ位置での調整材(支輪)を取り付けた図
- D) レベル調整をキャビネット内部からアジャスターで行い、カーペットを後敷きした図
- E) キャビネット本体より入り込んだ位置で壁面との調整材(フィラー)を付けた図



13. 次の扉の部分断面図に最も適切な説明文を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

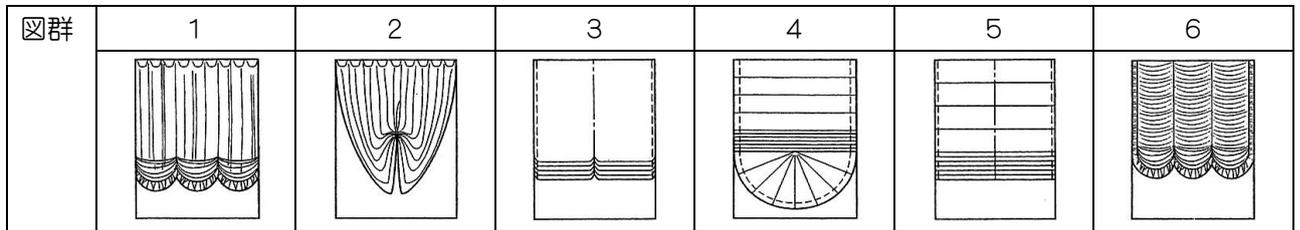


語群：1) 押さえ縁による化粧合板挟み込み紐面付き框  
 2) 合板バックボードによる面取りミラー挟み込み匙面框  
 3) 押さえ縁による無垢板瓢箪面鏡板挟み込み内丸面框  
 4) 押さえ縁によるガラス入り銀杏面框  
 5) 化粧バックボードにクッションテープによるミラー貼り角面(切面)框

14. 次のローマンシェードのスタイルに関する記述に対し最も適切な名称を語群から、その形状を図群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 一定の間隔でフラットなひだをたたみあげていくタイプ。最もシンプルでベーシックなスタイル。シェードを下したときは単純で平面状態になる。
- B) 水平のバーを等間隔に規則正しく取り入れ、鋭い横のラインが強調され、それが特徴となったスタイル。
- C) シェードを下げたときはストレートな状態であるが、たくしあげると幾つかのカーブを描き、スタイルカーテンのような感じになるタイプのもの。
- D) 曲線状の細かいウエーブをたっぷりとした最もゴージャスなタイプ。ホテルのロビーや宴会場、劇場などによく用いられる。
- E) 中央を一本の紐によってたくしあげていくタイプ。中央のたくしあげ紐の左右に対称型に穏やかでエレガントな表情ができる。
- F) 引き上げたときに、ボトム部分が窓幅を中心として半円形状のシルエットができるタイプ。クジャクが羽を広げた姿に似ていることからこの名前がついた。

語群：1)シャープ 2)プレーン 3)オーストリアン 4)バルーン 5)ピーコック 6)ムース



15. 次の電気設備に関する記述に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 照明器具に用いられる次の光源のうち、白熱系に分類されるものはどれか。

語群：1)ハロゲンランプ 2)ナトリウムランプ 3)メタルハライドランプ 4)LED

- B) LEDの特徴の説明として不適切なものは次のうちどれか。

語群：1)消費電力が小さい 2)グレアが少ない 3)何万色もの発色が可能 4)寿命が長い

- C) 蛍光灯の特徴の説明として不適切なものは次のうちどれか。

語群：1)放電系光源 2)拡散型の照明に向いている 3)調光できない 4)電球形もある

- D) 次の照明器具のうち、天井直付型でないものはどれか。

語群：1)ダウンライト 2)シーリングライト 3)シャンデリア 4)ペンダントライト

- E) 住宅用ダウンライトの光源として適切でないものは次のうちどれか。

語群：1)蛍光灯 2)ビームランプ 3)LED 4)HIDランプ

16. 次の空調・換気・冷暖房設備に関する記述に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 次の暖房設備のうち、輻射(放射)によって暖房するものはどれか。

語群：1)ファンヒーター 2)ヒートポンプエアコン 3)床暖房

- B) 次の暖房設備のうち、対流によって室内を暖めるものはどれか。

語群：1)ファンコイルユニット 2)パネルヒーター 3)温水式床暖房

- C) 次の冷房または暖房設備のうち、冷房・暖房両方の機能を持つものはどれか。

語群：1)ファンヒーター 2)ヒートポンプエアコン 3)遠赤外線ストーブ

- D) ヒートポンプの熱媒体(冷媒)として、現在一般的に使われているものはどれか。

語群：1)フロンガス 2)H<sub>2</sub>O 3)CO<sub>2</sub>

E) ヒートポンプについて用いられる数値 APF は何を表すものか。

語群：1)エネルギー消費効率 2)最大エネルギー消費量 3)運転時の騒音レベル

F) ヒートポンプの原理として適切なものは次のうちどれか。

語群：1)冷媒の凝縮と蒸発 2)対流と輻射 3)熱交換と内外差圧

G) 住宅用の換気扇で、排気能力に優れるが内外差圧が発生するものは次のうちどれか。

語群：1)プロペラ型換気扇 2)ダクト用換気扇 3)熱交換型換気扇

H) シックハウス対策のためとして認められていない換気方式は次のうちどれか。

語群：1)自然換気 2)第1種機械換気 3)第3種機械換気

I) 部屋の換気により冷暖房効果が落ちることを防ぐ機能を持った換気扇は次のうちどれか。

語群：1)ダクト用換気扇 2)プロペラ型換気扇 3)熱交換型換気扇

J) 高気密化された住宅に対応するために、換気扇に装備される機能は次のうちどれか。

語群：1)イオン式集塵方式 2)全熱交換器 3)高密閉風圧式シャッター

17. 次の給排水・衛生設備に関する記述に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 炎が出ないので火災の心配がなく、室内の空気を汚さないレンジ

語群：1)シーズヒーター 2)ハロゲンヒーター 3)IHヒーター 4)グリル付きヒーター

B) 作業効率の良いキッチンレイアウトのためのワークトライアングルの3点に含まれないもの

語群：1)冷蔵庫 2)流し台 3)レンジ台 4)調理台

C) 掃除や小物洗濯のために流しを深くし、バケツなどを入れられるようにした大型専用流しの名称

語群：1)スロップシンク(SK) 2)洗濯パン 3)防水パン 4)トラップシンク

D) リフォームの時に入れ替えしやすいユニットバスのタイプ

語群：1)ハーフユニットタイプ 2)フルユニットタイプ 3)キュービックタイプ 4)ノックダウンタイプ

E) 戸建用ユニットバスの大きさを表すタイプ分類の、0.75、1、1.25などの単位

語群：1)坪 2)m 3)m<sup>2</sup> 4)m<sup>3</sup>

18. 次のインテリアに関連する法規の記述の **A** ~ **J** の部分に、最も適切なものをそれぞれの数値群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 建築基準法では、採光のための窓やその他の開口部面積を床面積に対して、住宅の居室では **A** 以上、その他の建築物は 1/5 から **B** までの間の定められた割合以上にしなければならない。そのとき、天窓はその面積の **C** 倍の有効面積とされる。

数値群：1)1/7 2)1/10 3)3

2) 階段に関する規程では、住宅(共同住宅の共用階段を除く)の階段有効幅は **D** 以上、蹴上げ寸法は **E** 以下、踏面寸法は 15cm 以上。また回り階段の踏面寸法は狭い方から **F** の位置で測るものとされる。

数値群：1)23cm 2)30cm 3)75cm

3) 屋上や2階以上のバルコニーに付けられる手摺の高さについても建築基準法で **G** 以上と規定されている。条文はこれだけであるが、幼児の落下防止などの安全を確保するには、縦手摺子の間隔は **H** 以下とし、水平強度も 150kg/m 以上を確保しておきたい。

数値群：1)11cm 2)110cm 3)150cm

4) 居室の天井高は **I** 以上である。天井高が一定でない場合は平均の高さによるものとする。例えば、勾配天井で、最も高い部分は 3m であるが、低い部分が規定以下の 2m であっても、その部屋の平均天井高は **J** であり、法規上、居室として認められる。

数値群：1)2.1m 2)2.5m 3)3m

# 第 54 回 インテリア設計士資格検定

## ＜ 2 級学科試験解答 ＞

01. 

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L |
| 2 | 3 | 1 | 1 | 3 | 2 | 3 | 1 | 2 | 2 | 1 | 3 |

02. 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 3 | 2 | 4 | 5 | 1 |

03. 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 3 | 2 | 4 | 1 | 2 |

04. 

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F |
| 2 | 3 | 2 | 1 | 2 | 1 |

05. 

|   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G |
| 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 |

06. 

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I |
| 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 3 | 3 | 2 | 1 |

07. 

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
| × | ○ | × | × | × | × | × | ○ | × | × |

08. 

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O |
| 2 | 3 | 1 | 2 | 1 | 3 | 1 | 2 | 3 | 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 3 |

09. 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 4 | 3 | 5 | 1 | 2 |

10. 

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I |
| ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ |

11. 

|   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G |
| 2 | 1 | 2 | 4 | 1 | 3 | 2 |

12. 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 3 | 5 | 1 | 4 | 2 |

13. 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 4 | 2 | 5 | 1 | 3 |

14. 

|    |   |   |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|---|---|
|    | A | B | C | D | E | F |
| 名称 | 2 | 1 | 4 | 3 | 6 | 5 |
| 形状 | 3 | 5 | 1 | 6 | 2 | 4 |

15. 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 1 | 2 | 3 | 1 | 4 |

16. 

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
| 3 | 1 | 2 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 3 |

17. 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 3 | 4 | 1 | 4 | 1 |

18. 

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
| 1 | 2 | 3 | 3 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 |

実際の解答用紙は「マークシート」です。⇒

